

かなえ

第84号(令和元年8月)

医療法人社団 三和病院

松戸市日暮7-379 ☎047-712-0202
<http://www.sanwa-hsp.or.jp>

医療法人社団 八柱三和クリニック

松戸市日暮1-16-2 ☎047-312-8830
<http://www.y-sanwa-cl.com>



千駄堀のお花見スケッチ

前回は、21世紀の森千駄堀池の桜風景を描きましたが

今回も続きの桜風景です。

同公園の奥にある作業小屋と桜を

2点(今回と前回)描いてみました。

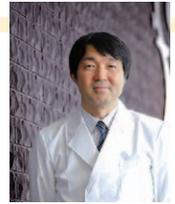
絵、文 菅谷 功 2019年5月

三和病院は 5周年になりました

医療法人社団鼎会 理事長
八柱三和クリニック院長

内科 齊藤 丈夫

外来 三和病院…月曜(午後)・水曜(午前)
診療日 八柱三和クリニック…火曜(午前)木曜・金曜・土曜(午前)



八柱三和クリニックができたのは2010年2月、力をためた後に2014年8月に三和病院を開院しました。クリニックしか基盤がないところから病院を立ち上げることは、無謀な挑戦と思われるところがあって、あきらめるように忠告する医療関係者も少なくありませんでした。親身になって考えてくれていることがよく分かりました。立ち上げのメンバーは皆、少なくとも5年間は立ち止まらずに走り続ける覚悟を決めましたが、もし誰かが働けなくなったら、という不安はありました。病気が何かの理由で私が脱落して、持ちこたえるのが無理であれば、大きなグループに委譲することになっても恨まない…こんなことを渡辺修院長に漏らすと、「それはお互いにね」という返事でした。これは縁起でもない「密約」になりました。その5年が経ちました。現在は経営も軌道に乗りスタッフも充実しました。もちろん診療面ではまだまだ不十分なところが沢山あり、これからも向上しなければならぬと考えています。

あえて誇れることを挙げるとすれば、差額ベッド料金(個室料金)なしでやってきたことでしょうか。病院の構想の段階から、差額ベッド料金のことは何度も話し合われました。この議題になると会議はいつも紛糾しました。差額がとれるのは患者さんが個室を希望した場合です。病院側の都合(感染隔離が必要、個室しか空いていないなど)であれば、本来はとることはできないものです。ただ

しこの線引きは曖昧です。病院都合はどうあれ、患者さんから個室希望という言葉を引き出せば差額をとってもよいことになります。この「かけひき」を嫌うためか、個々の事情は考慮せず、個室に入った患者さんからは一律に差額をとる病院もあると聞きます。病院経営が差額に依存せざるを得ないことは、何事にも公正でありたいと願う医療者にとって、心に重くのしかかる問題なのです。

病院を開く第一歩は県の病床認可を得ることです。三和病院の場合はこれが難関でした。すでに用地が確保され実績のある大病院の増床申請に比べると不利な立場にありました。何しろ私たちは出来たてのクリニックしか持っていなかったのですから。高い競争率の中で病床が得られたのは、患者さんが22,000筆に及ぶ病床認可を求める署名を集めてくれたからです。私たちは自然に「病院とそれを支える患者さん」という枠組みを強く意識するようになりました。この枠組みは保険制度で護られています。3割負担の患者さんから3,000円をいただいた場合、病院は10,000円に相当する医療を提供す



ることが求められ、それを国が援助するのが保険制度です。個室料金という名目で患者さんからそのままお金を受け取ってしまうのは、ずいぶんと割に合わないことのように思えたのです。こうして私たちは差額ベッド料金のない病院をつくることにしたのです。

開院後も差額の見直しが議題に挙がったことがあります。立ち上げのメンバーの勢いがあるうちは大丈夫だとしても、次の世代には重い負担になるという、冷静な意見もありました。しかし差額がないのは三和病院の理念とも言えるものなので、守っていかなければならないと考えています。「患者さんの権利を守り、患者さんに寄り添った…」私はこ

んな美辞麗句を並べたような抽象的な理念はちょっと苦手です。「三和病院は差額ベッド料金がありません」一言で済んでしまう簡潔すぎる理念ですが、これなら胸を張って言えます。

私たちが新八柱台病院という所で出会ったのは、もう遠い昔のように思えます。私個人としては、診療部門以外の問題で閉院となった悔しさはずっと残っていますが、この歴史はもう風化して当たり前でしょう。しかし署名に力を得て三和病院を立ち上げた時の気持ちは、忘れてはならないと思っています。まだ5年しか経っていないのですから。

三和病院は開院5周年を迎えることができました！



三和病院 院長

乳腺外科 渡辺 修

外来 月・火・金(午前)、木(午前・午後)、
診療日 土(午前3週目)



三和病院は2014年8月1日(金曜日)にオープンしました。2008年に新八柱台病院が閉院に追い込まれたため、新しい地域の病院を創ろうと仲間たちと話し合ってから11年の月日が流れ、紆余曲折を経て八柱の地に新しい地域の病院をオープンさせることができました。

患者さんたちが集めてくれた2万2千にも及ぶ署名のおかげで経営実績もまだ十分でない鼎会に50床の病床許可がおりたのは、2012年3月でした。ある程度署名が集まったらその度に県の医療整備課に足を運び、地域住民の声として届けました。「もうわかり

ましたから、どうぞお持ち帰りください」といわれても何度も通い続けました。振り返ると、様々な苦労や仲間内でのトラブル、疲れ果てていても何度も何度も話し合いを続けたことなどが走馬灯のように頭の中を駆け巡ります。

まだまだ、過去を振り返って思い出に浸っている場合ではありません。この5年間、皆様の声をうかがいながらよりよい地域の病院となるように三和病院は少しずつですが進化してきました。三和病院の根底にあるスピリットを風化させずに次の10周年に向かってさらに進化させてまいります。



鼎会からの お知らせ

休診のお知らせ

三和病院

八柱三和クリニック

- 8月26日(月) …… 乳腺外科 長谷川 圭 医師
高松医師 代診
- 8月29日(木) …… 乳腺外科 渡辺 修 医師
- 8月29日(木) …… 内 科 長野 直子 医師
- 8月31日(土) …… 内 科 江口 基紀 医師
- 9月 5日(木) …… 泌尿器科 橘 秀和 医師
- 9月13日(金) …… 乳腺外科 松岡 綾 医師
長谷川医師 代診
- 9月14日(土) …… 乳腺外科 松岡 綾 医師
渡辺 医師 代診
- 9月17日(火) …… 乳腺外科 松岡 綾 医師
- 9月18日(水) …… 内 科 井本早穂子 医師
- 9月20日(金) …… 乳腺外科 渡辺 修 医師
長谷川医師 代診
- 9月21日(土) …… 乳腺外科 渡辺 修 医師
- 9月28日(土) …… 内 科 高林克日己 医師
10月5日(土)へ診察日変更
- 8月30日(金) …… 内 科 長野 直子 医師
- 9月11日(水)・9月18日(水) 内 科 神崎 哲人 医師
- 10月26日(土) …… 内 科 藪下 寛人 医師

さくらんぼの会

三和病院には「さくらんぼの会」という乳がん患者会があります。同じ病気と向き合う仲間同士、年に4回定例会で集まって話をしています。治療中の方は、治療に関する悩みを相談したり、つらい気持ちを分かち合ったり…



参加申込みは、
受付・外来のスタッフまでどうぞ
登録費:1,000円(年会費などはありません)

医療法人社団鼎会への寄付金のご協力をお願いしております

医療法人社団鼎会基金へのご協力ありがとうございました

多数の方々よりご協力をいただきました基金の募集は一旦終了とさせていただきます。皆様のご協力ご支援に深く感謝申し上げます、心より御礼申し上げます。ご協力いただきました基金につきましては引き続き大切に運用させていただきます。

三和病院開設以来、皆様のご理解とご協力の下、地域に根差した医療活動を運営してまいりました。新しい医療機器の購入や室料差額無料など、より良い医療の提供や患者様の負担を軽減する運用を継続していくために一層の努力を重ねてまいります。



寄付金につきましては引き続きご協力をお願いしております。

詳細につきましては下記にお問い合わせください。

医療法人社団鼎会総務課 TEL047-712-0202

三和病院・八柱駅間 シャトルバス 運行予定表



平成28年8月

八柱駅発		三和病院発
8時	30 50	40
9時	10 30 50	00 20 40
10時	30 50	20 40
11時	10 30 50	00 20 40
12時	30 50	20 40
13時	10 30	00 20 50*
昼休み		*土曜日のみ運行の最終便
14時	20 40	10 30 50
15時	00 20 40	10 30
16時	20 40	10 30 50
17時	00 20	10 30 45*

*この便は状況に応じて増便いたします。
 ※交通状況等によって時間通りに運行できないことがあります。
 ※日曜・祝日・年末年始(12/30~1/3)は運行していません。
 ※定められたバス停などはございません。※八柱駅の交番前を目安に発着しております。
 ※八柱駅前のロータリーの駐車状況によっては、交番前に停車できない場合がございます。
 その際は、ロータリー内の可能なスペースに停車致しますので、ご了承下さいませ。